



平成 23 年 12 月 9 日
株式会社海遊館 広報チーム
〒552-0022 大阪市港区海岸通 1
TEL06-6576-5529 FAX06-6576-5551
<http://www.kaiyukan.com/>
(担当：村上、齋部、西村、田井、鈴木)

海遊館 冬の恒例イベント

「ペンギンパレード」の詳細が決まりました

開催初日にメディア関係者向け撮影会を実施します

大阪市港区の海遊館では、平成 23 年 12 月 16 日（金）からスタートして、平成 24 年 1 月 29 日（日）までの土・日・祝日（平成 23 年 12 月 23 日（金・祝）から平成 24 年 1 月 9 日（月・祝）は、毎日実施）の合計 27 日間、海遊館前イベント広場にて冬の恒例人気イベント「ペンギンパレード」を開催します（平成 23 年 9 月 20 日資料提供済）が、この程その詳細が決まりました。

なお、16 日（金）の 11 時 15 分から約 15 分間、メディア関係者向け撮影会を行います。

「ペンギンパレード」は、普段、水槽のアクリル越しにしかご覧いただけないオウサマペンギンが、海遊館前イベント広場に敷設されたマットの上を行進します。パレードは一日 3 回行い、飼育係員によるペンギンの解説や、期間中の土・日・祝日には、ペンギンの着ぐるみ「トビー君」「ルビーちゃん」が登場するなど、イベントを盛り上げます。さらに今年は、期間中の 12 月 23 日（金・祝）から 25 日（日）に、



前回のペンギンパレードの様子

「ペンギンと一緒にパレード！」と題して、海遊館ご入館の小学生を対象に抽選で 5 名の方に、ペンギンパレードに参加していただくイベントも開催します。「ペンギンパレード」は平成 12 年に初めて開催して以来、今年で 12 回目の開催となる冬の恒例イベントです。

「ペンギンパレード」メディア関係者向け撮影会実施のお知らせ

「ペンギンパレード」初日である 12 月 16 日（金）の初回開催前の 11 時 15 分からの約 15 分間、メディア関係者の撮影用にオウサマペンギンがパレードします。撮影会は、天候等により中止する場合がありますので、撮影を希望される方は、前日までに広報チームまでご連絡ください。（電話 06-6576-5529）

【「ペンギンパレード」開催要項】

(1) 「ペンギンパレード」

- 開催日 平成23年12月16日（金）、17日（土）、18日（日）、
12月23日（金・祝）～平成24年1月9日（月・祝）の毎日、
平成24年1月14日（土）、15日（日）、21日（土）、22日（日）、28日（土）、
29日（日） 合計27日間
- 時間 11:30～、13:45～、15:45～（一日3回実施、各回約20分間）
- 場所 海遊館前イベント広場（屋外）
- 内容 オウサマペンギン8羽（予定）が、イベント広場に敷設されたマットの上を、
約80m離れた特設スペース（縦約4m×横約6m）まで、歩いて移動（往復）し
ます。お客様には、ペンギンを間近にご覧いただけるだけでなく、飼育係員に
よるペンギンの解説なども楽しんでいただけます。また、期間中の土・日・祝
日には、ペンギンの着ぐるみ「トビー君」「ルビーちゃん」も登場し、イベン
トを盛り上げます。
- ・パレードと呼んでいますが、実際にペンギンが整列して歩くわけではありません。
 - ・ペンギンに直接さわったり真横に近づくことはできません。
 - ・生き物の状態、天候等により、予告なく中止または内容の一部を変更する場
合があります。
- 料金 観覧無料（海遊館へ入館する場合は別途海遊館入館料が必要）

(2) 「ペンギンと一緒にパレード！」

- 開催日 平成23年12月23日（金・祝）～25日（日）
- 時間 13:45～、15:45～
- 参加対象 小学生
- 内容 海遊館にご入館の小学生の中から、抽選で選ばれた各回5名（合計30名）に、
ペンギンパレードに参加していただきます。（パレードの往路を、ペンギンの
後方について歩いていただきます。）参加者には、クリスマスにちなんで、サ
ンタ帽子をプレゼントします。
- 参加方法 各当日、海遊館5階企画展示室で開催中の「ふしぎ？いっぱい！ペンギン展」
に設置している専用応募用紙を海遊館前イベント広場のペンギンパレードス
タート地点までお持ちいただきます。
- 受付時間 13:45の回に参加希望の場合 当日の13:20～13:30
15:45の回に参加希望の場合 当日の15:20～15:30
- 料金 参加無料（ただし、企画展示室は海遊館入館料が必要）

(参考)

海遊館の「南極大陸」水槽（室温 0～3℃、水温 10℃、降雪装置により人工の雪を降らせている）には、12月8日現在、オウサマペンギン（17羽）、ジェンツーペンギン（10羽）、アデリーペンギン（9羽）を展示しています。

【海遊館で飼育しているペンギン 平成 23 年 12 月 8 日現在】

	「南極大陸」水槽で展示	バックヤードで飼育
オウサマペンギン	17羽	9羽*
ジェンツーペンギン	10羽	—
アデリーペンギン	9羽	—
イワトビペンギン	—	13羽

*バックヤードで飼育している9羽のうち、8羽（予定）がパレードに登場します。

オウサマペンギン 英名：King penguin 学名：*Aptenodytes patagonicus*

ペンギン科。世界にいる18種のペンギンの中では、エンペラーペンギンに次いで2番目に大きく、成長すると体長約90cmになる。南極大陸周辺の島々に生息。海岸近くのゆるやかな斜面に繁殖地を持ち、メスは1回の産卵で1個の卵を産む。巣は作らず、足の上に卵を置き、ダブダブの腹部の皮をすっぽりかぶせて抱卵する。小魚、オキアミ、イカなどを食べる。

ジェンツーペンギン 英名：Gentoo penguin 学名：*Pygoscelis papua*

ペンギン科。頭頂部にある白い斑紋が特徴。成長すると体長約75cmになる。南極半島や南極周辺の島々に生息。小高い丘に雑草や小枝、小石で浅いクレーター状の巣を作り、メスは1回の産卵で通常2個の卵を産む。小魚、オキアミ、イカなどを食べる。

アデリーペンギン 英名：Adelie penguin 学名：*Pygoscelis adeliae*

ペンギン科。成長すると体長約70cmになる。頭部から背部にかけて黒く、目の周りがある白い輪（アイリング）が特徴。メスはオスに比べ、一回り小さいことが多い。南極大陸とその周辺の島々に生息。自然界での繁殖時期は10～11月で、丸い小石で周辺を囲んだ浅いクレーター状の巣を作り、メスは1回の産卵で通常2個の卵を産む。小魚、オキアミなどを食べる。

イワトビペンギン 英名：Rockhopper penguin 学名：*Eudyptes chrysocome*

ペンギン科。成長すると体長約50cmになる。岩場をピョンピョンと飛び跳ねながら移動することからこの名前が付いた。目の上にある黄色い冠羽が特徴。沿岸の岩場の小石や雑草で巣を作り、メスは1回の産卵で2個の卵を産む。ペンギンの中では気性がやや激しい。小魚やオキアミなどを食べる。